

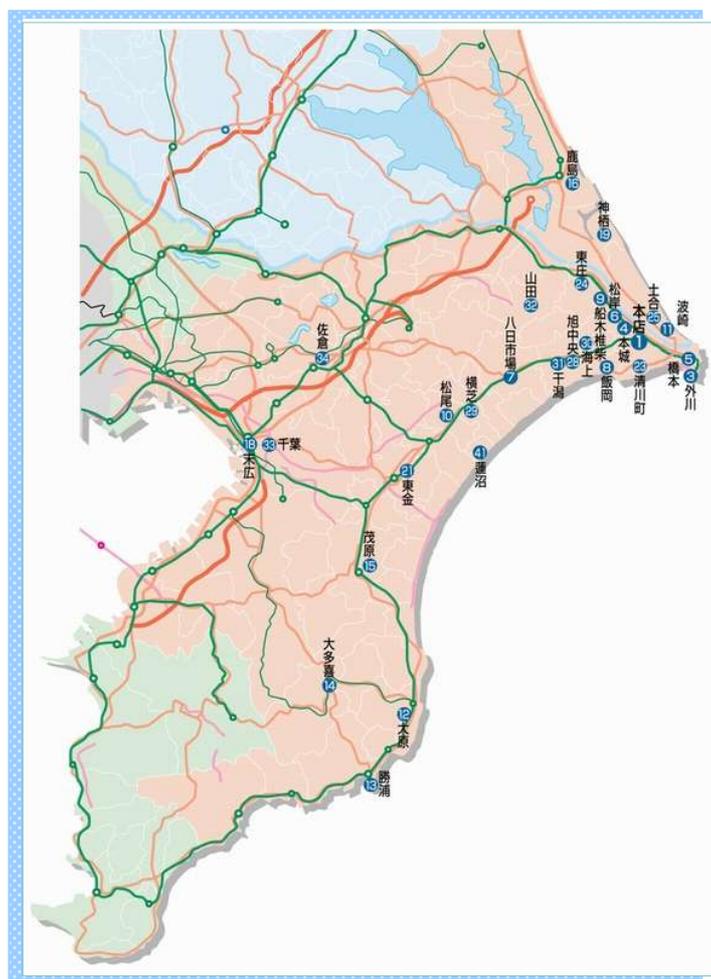
2009

6月号

ちょうしんきん

景況レポート

Economic Report of Sales Territory



1. 概況

全体の景況感（全29店舗）

	好転	不変	悪化
前月と比較して	1	20	8
今後3か月程度の見通し	1	17	11

【漁業】

銚子港の平成21年5月の総水揚げ数量は20,058トンと、前年同月比 7,667トンとなった。総水揚げ金額は2,706百万円で、前年同月比 428百万円となった。イワシ・サバの水揚げ高減少を要因に前年同月比で総水揚げ数量・金額ともに減少となった。また、前月比については総水揚げ数量 1,500トン、総水揚げ金額 + 361百万円となっており、カツオ・マグロの水揚げ高増加により、総水揚げ数量は減少したものの金額は増加した。

【農業】

銚子地区の主要農産物であるキャベツは順調に収穫されているが、ダイコンの出荷は5月～6月でほぼ終了する。キャベツ・ダイコンの価格相場はキャベツが1箱（10kg）800円～1,000円程度、ダイコンは1箱（10kg）700円～1,100円程度で取引された。前月と比較してキャベツの価格は下落傾向にあるがダイコンは値を上げた。前年同月と比較してキャベツ・ダイコンの価格相場は、1割程度高値となっている。

【商業】

銚子地区の一部商店では、旅行業者とタイアップし、大型バスによる観光客の呼び込みを始め、売上増加を図っている。

【建設業】

平成21年4月の公共機関からの受注工事（1件500万円以上の工事）は、千葉県で8,713百万円（前年同月比 + 34.3%、+ 2,224百万円）、茨城県は6,298百万円（前年同月比 + 32.1%、+ 1,530百万円）となったが、公共工事業は依然として厳しい状況である。また決算月であった前月（3月）対して千葉県は66,016百万円、茨城県は12,589百万円の減少となった。

【観光業】

各地域において、ゴールデンウィークは天候に大きな崩れはなく、客足は昨年並みに推移したが、首都圏からの安・近・短という好条件の影響もあまり感じられなくなった。

<業種別天気図>

全 体	漁 業	水産加工業	農 業	商 業
				
建 設 業	観 光 業	不 動 産 業	養 豚 業	自 動 車
				

（前月と比較した当月の各業種の景況感を天気図で表示してみました。）



2. 主要業種別動向

漁業・水産加工業

銚子港の平成21年5月の総水揚数量は20,058トンと、前年同月比 7,667トンとなった。総水揚金額は2,706百万円で、前年同月比 428百万円となった。イワシ・サバの水揚高減少を要因に前年同月比で総水揚数量・金額ともに減少となった。また、前月比については総水揚数量 1,500トン、総水揚金額 +361百万円となっており、カツオ・マグロの水揚高増加により、総水揚数量は減少したものの金額は増加した。

波崎港所属の漁船はイワシ・サバを中心に操業している。前月と比較して天候が回復しなかったため稼働日数も増加せず、魚価単価も値下がりしており、総水揚高は前年同月と比較して数量・金額ともに減少となった。なお、前月対比についても総水揚数量・金額ともに減少となった。

勝浦港では、総水揚高は数量8,978トン、金額2,468百万円となった。前年同月と比較してマグロ類の水揚が例年以上に好調であり、前年同月比で総水揚数量は+4,334トン、総水揚金額は+581百万円となった。なお、前月対比でもカツオ・マグロ類の水揚高増加を要因に総水揚数量・金額ともに増加した。

大原港では、地元の特産品であるイセエビ漁が昨年に比べ水揚量が減少しており、全体的にも低調に推移している。

水産加工業については、関西方面へ出荷している業者は新型インフルエンザの影響がでており、製品の売れ行きは鈍くなっている。

銚子魚市場水揚高

銚子市漁業協同組合調べ

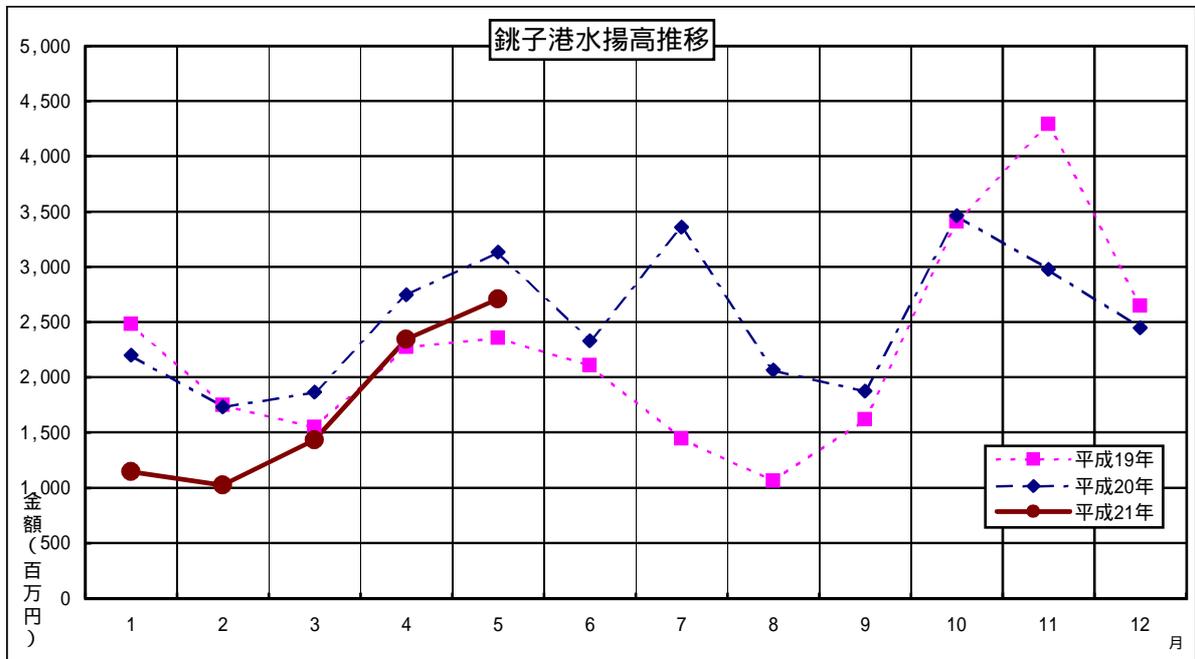
種類	数量(トン)			金額(千円)		
	H21年5月	H20年5月	前年同月比	H21年5月	H20年5月	前年同月比
鰯	5,034	6,103	1,069	257,167	352,797	95,630
鯖	9,483	18,407	8,924	665,658	1,407,935	742,277
鰹	63	36	27	9,669	7,412	2,257
鰹・鯖	5,095	2,679	2,416	1,520,602	1,065,716	454,886
(内鰹一本釣)	508	12	496	116,090	3,827	112,263
秋刀魚	0	0	0	0	0	0
底曳	178	217	39	112,583	150,501	37,918
その他	205	283	78	140,722	150,318	9,596
合計	20,058	27,725	7,667	2,706,401	3,134,679	428,278

前月比	数量	93.04%
	金額	115.39%
前年同月比	数量	72.35%
	金額	86.34%

水揚日数

	H21年5月	H21年4月	H20年5月
鰯	14日	16日	13日
鯖	12日	12日	12日
鰹	1日	1日	2日
鰹・鯖	22日	25日	20日
(内鰹一本釣)	4日	0日	1日
秋刀魚	0日	0日	0日
底曳	19日	22日	19日
その他	24日	25日	25日





農 業

銚子地区の主要農産物であるキャベツは順調に収穫されているが、ダイコンの出荷は5月～6月でほぼ終了する。キャベツ・ダイコンの価格相場はキャベツが1箱（10kg）800円～1,000円程度、ダイコンは1箱（10kg）700円～1,100円程度で取引された。前月と比較してキャベツの価格は下落傾向にあるがダイコンは2割程度高値となった。前年同月と比較してキャベツ・ダイコンの価格相場は、1割程度高値となっている。

波崎地区のピーマン出荷量は前年同月と比較してやや減少しているが、好天続きで生育が順調なため市場には過剰感が強まっており、価格相場は安値で取引されている。1袋あたりの価格相場は上旬で70円、中旬60円、下旬が42～43円で取引された。価格相場は、前年同月比では同水準であったが、前月対比については20円～30円程度の価格下落があった。

海上地区のマッシュルームは、1パック(100g)100円前後と前月と変化はなく、前年同月と比較しても同水準の価格で取引されており、価格相場は安定している。

飯岡地区においては、キャベツ・ダイコン・イチゴの出荷がほぼ終了し、例年ゴールデンウィーク明けにはキャベツの価格が値下がりするが、今年は高値で推移している。

大多喜地区の名産品であるタケノコは、今年度出荷量92トン、金額28百万円と天候も平年並みであったため、前年度対比で金額が+10百万円となった。

商 業

銚子地区の一部商店では、旅行業者とタイアップし、大型バスによる観光客の呼び込みを始め、売上増加を図っている。

個人消費については、今年度に入りホンダがハイブリット車の売上好調により、新車販売がプラスに転じたり、トヨタも新型ハイブリット車の販売が好調で製造が追いつかず、残業を復活させると報道されるなど一部で明るい兆しが見えてきたが、依然厳しい状況は続いている。

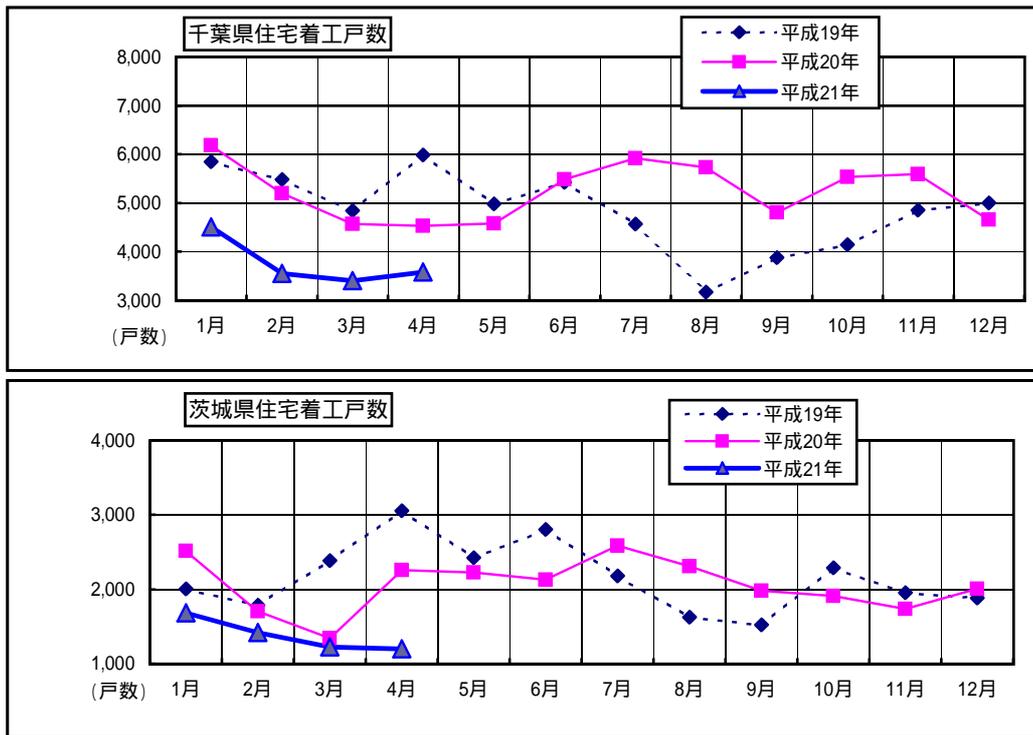
銚子市三崎町のショッピングモールはテナントの決定が遅れており、開業は来年春にずれ込む模様。

情報アドバイス
銚子商工会議所

建設業

千葉県・茨城県の住宅着工戸数は以下のとおり。

	前月戸数	前々月戸数	増減
千葉県	3,577	3,405	172
茨城県	1,197	1,225	28



平成21年4月の公共機関からの受注工事(1件500万円以上の工事)は、千葉県で8,713百万円(前年同月比+34.3%、+2,224百万円)、茨城県は6,298百万円(前年同月比+32.1%、+1,530百万円)となったが、公共工事業は依然として厳しい状況である。また決算月であった前月(3月)対比して千葉県は66,016百万円、茨城県は12,589百万円の減少となった。

公共機関からの受注工事は、千葉県では国・地方の機関ともに受注増加したため、前年同月を上回り、茨城県では8ヶ月ぶりに前年同月を上回る結果となった。

4月の住宅着工戸数は、前年同月比にて千葉県は79.0%(950戸)と減少しており、茨城県についても53.0%(1,061戸)と減少した。なお、前月(3月)対比については、千葉県で105.0%(+172戸)、茨城県は97.7%(28戸)と千葉県・茨城県ともに下げ止まりつつある。

千葉県の住宅着工戸数は、12月から4月まで5ヶ月連続で前年同月着工数を下回った。また、茨城県でも4ヶ月連続で前年同月を下回る結果となった。

国土交通省統計情報より

観光業

各地域において、ゴールデンウィークは天候に大きな崩れはなく、客足は昨年並みに推移したが、首都圏からの安・近・短という好条件の影響は、あまり感じられなくなった。

銚子地区では、市に対する観光の支援を期待しているが、厳しい状況である。

飯岡地区の釣り船は、天候に恵まれ客足も順調に推移しており、釣果はアジ・ハナダイが好調であった。

大原地区の釣り船は、アカイカが釣れ始め客足は増加している。

情報アドバイス
銚子商工会議所

不動産業

千葉地区では一部の不動産分譲地で販売価格が下落傾向にあり、新築マンションについても販売状況が低調となっている物件が出ている。

一方、販売物件が不足している地域も見受けられる。

養豚業・畜産業

平成21年5月の東京市場での豚枝肉と鶏卵の卸売価格相場は、豚枝肉卸売価格が平均490円/kgで前月比+77円/kgと値上がりし、新型インフルエンザの世界的な広がりで国産品の需要が高まったためである。なお、前年同月比については72円/kgと値を下げた。

鶏卵（Mサイズ）の卸売価格は平均167円/kgで、前月比6円/kgと値を下げた。また、前年同月比についても28円/kgと値を下げた。

自動車ディラ

5月の千葉県新車登録台数は8,723台で、前年同月比は22.53%の大幅な減少（2,537台）となった。なお、前月と比較すると+10.49%（828台）と増加したが、前年同月台数対比では10ヶ月連続で前年を下回る結果となった。

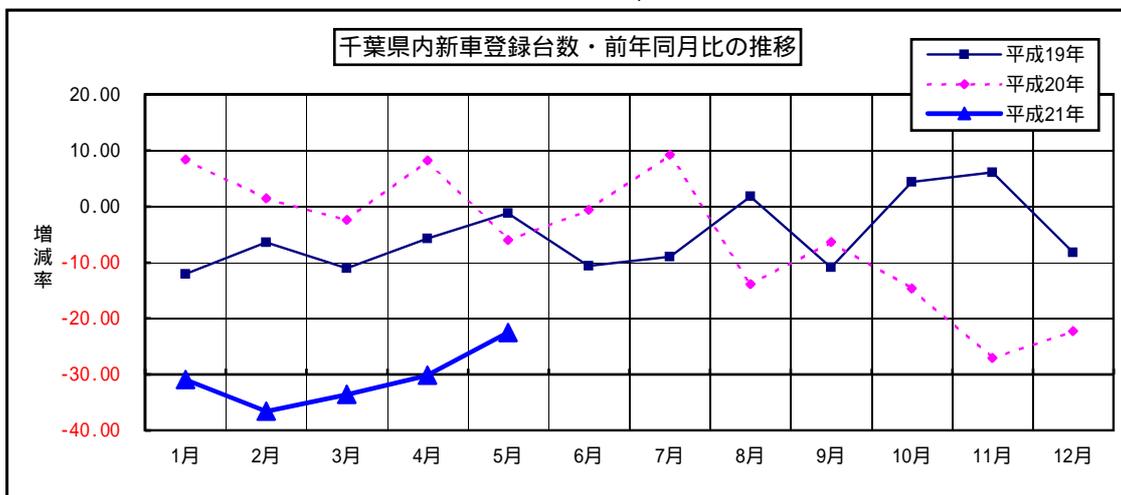
車種市場別の登録台数状況を見ると、乗用車市場ではステーションワゴン・純輸入車の車種で前年同月対比30%以上減少しており、乗用車市場全体では7,769台と前年同月比は19.64%の大幅な減少（1,899台）となった。また、貨物車市場は761台の登録台数で前年同月比42.26%の減少（557台）となり、平成19年6月から24ヶ月連続で前年同月実績を下回っている。

メーカー別の登録台数では、前年同月台数を上回ったのはホンダのみで、その他メーカーは前年実績を大きく下回っている。また、占拠率は、トヨタが45.8%となり、次いでホンダが18.4%と高水準での占拠率で3ヶ月連続で日産を上回った。

千葉県内新車登録台数状況（軽自動車を除く）

		当 月	前 月	前 月 比	前 年 同 月	前 年 比
乗 用	普 通	3,391	2,820	120.25%	4,480	75.69%
	小 型	4,378	4,053	108.02%	5,188	84.39%
	小 計	7,769	6,873	113.04%	9,668	80.36%
貨 物	普 通	179	165	108.48%	451	39.69%
	小 型	582	650	89.54%	867	67.13%
	小 計	761	815	93.37%	1,318	57.74%
特 殊 等	特 殊	171	168	101.79%	220	77.73%
	バ ス	22	39	56.41%	54	40.74%
	小 計	193	207	93.24%	274	70.44%
総 合 計		8,723	7,895	110.49%	11,260	77.47%

社)日本自動車販売協会連合会 千葉県支部調べ



情報アドバイス
千葉トヨタ自動車(株)

3. その他の動向

求人

有効求人倍率

(単位：倍、増減はポイント)

	前月	前々月	増減	前年同月	増減
銚子公共職業安定所管内	0.52	0.67	0.15	0.89	0.37
茂原公共職業安定所管内	0.38	0.40	0.02	0.83	0.45
いすみ公共職業安定所管内	0.61	0.82	0.21	1.01	0.40
成田公共職業安定所管内	0.55	0.66	0.11	1.03	0.48
佐原公共職業安定所管内	0.40	0.47	0.07	1.28	0.88
千葉県	0.47	0.54	0.07	0.85	0.38
常陸鹿嶋公共職業安定所管内	0.49	0.56	0.07	0.82	0.33
茨城県	0.45	0.49	0.04	0.94	0.49

有効求人倍率 = 有効求人数 ÷ 有効求職者数

ハローワーク銚子/茂原/いすみ/成田/佐原/常陸鹿嶋調べ

電力

電力使用量

(単位：千kwh)

	前月	前年同月	増減
東京電力銚子営業所管内総電力使用量	121,346	125,583	4,237
〃 (うち 動力使用量)	81,148	86,687	5,539

東京電力㈱成田支社調べ

倒産

平成21年5月の負債総額1,000万円以上を有する千葉県内企業倒産件数は31件で、前月比にて9件の減少となった。また、前年同月比では5件の増加となり、6ヶ月連続で前年同月件数を上回った。

負債総額は72億円で、前月比にて136億円の減少となり、前年同月比では25億円の増加となった。平成21年3月、4月にそれぞれ発生した負債総額100億円以上の超大型倒産が当月には発生せず、「緊急保証制度」の効果もあって一服感が見られた。

倒産会社の従業員数は282名で、前月比76人の増加となった。

産業別の倒産件数は「建設業」が13件と多く、次いで「卸売業」が5件となった。負債総額では「製造業」が38億円と多く、次いで「卸売業」が10億円であった。

原因別では、「業績不振」によるものが26件と全体の83.9%と多く、次いで「過小資本」「他社倒産の余波」が各2件となった。

県内でも自動車減産の影響による受注減で苦しんでいる企業が見られ始め、今後は製造業の動向が注目される。少しずつ「緊急保証制度」の効果が見られ始めたようではあるが、製造業では業績不振に陥った企業の体質改善までは期待できず、夏場頃には建設、不動産、製造、小売など業種幅を広げながら増加する可能性があり、注目される。

負債総額10億円以上の大型倒産

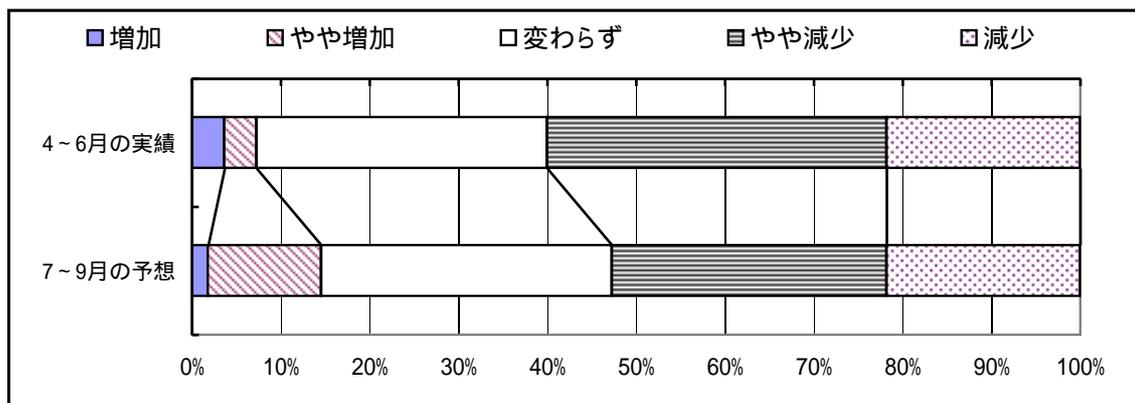
千葉市 回路部品製造業者(製造業)・・・・・・・・負債総額 約36億円

(東京商工リサーチ・千葉県内企業倒産状況より)

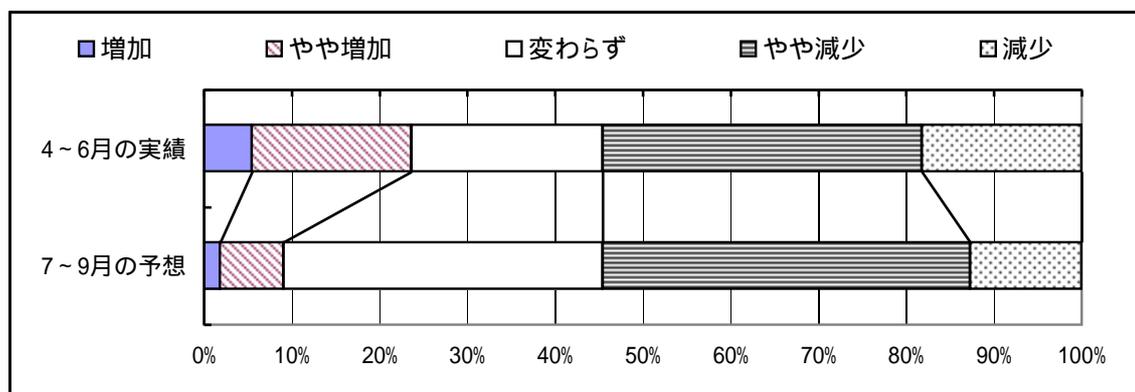
特集 第136回全国中小企業景気動向調査 当金庫分集計速報

本調査は全国各地の信用金庫において、年4回、四半期ごとに対象先企業の景気動向を聴き取り調査し、信金中央金庫が分析・集計しているものです。
 当金庫の対象先は営業店24店舗の顧客55先で、内訳は製造業20先、卸売業7先、小売業11先、サービス業4先、建設業9先、不動産業4先となっています。全国の集計結果は後日公表されますが、今回は3月初旬に行った当金庫の調査対象先の集計を、速報として掲載します。

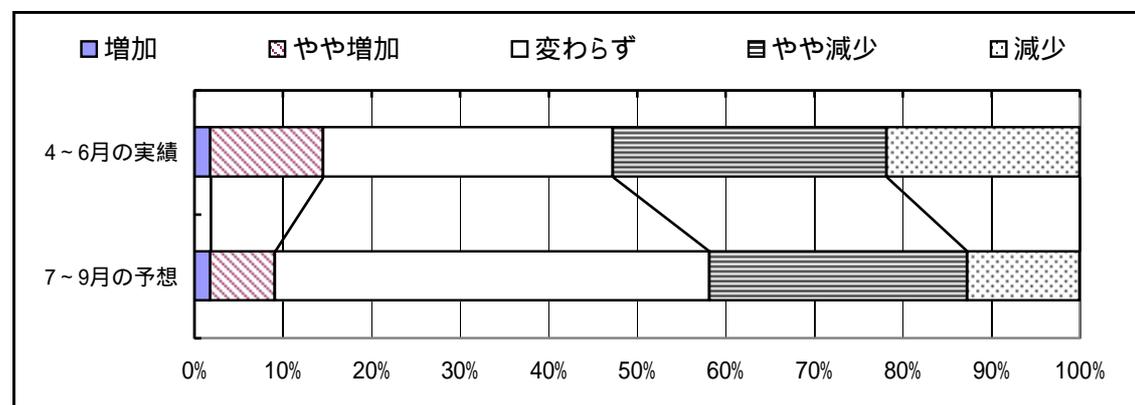
業況



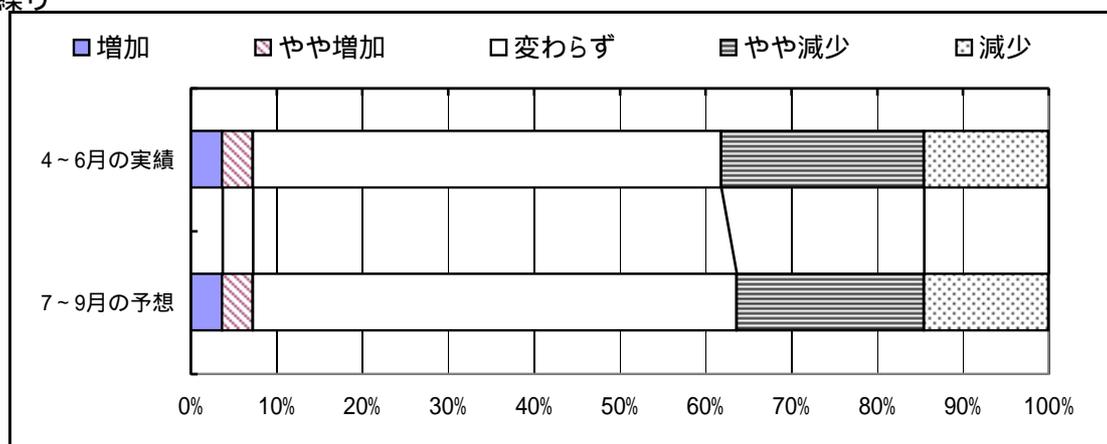
売上



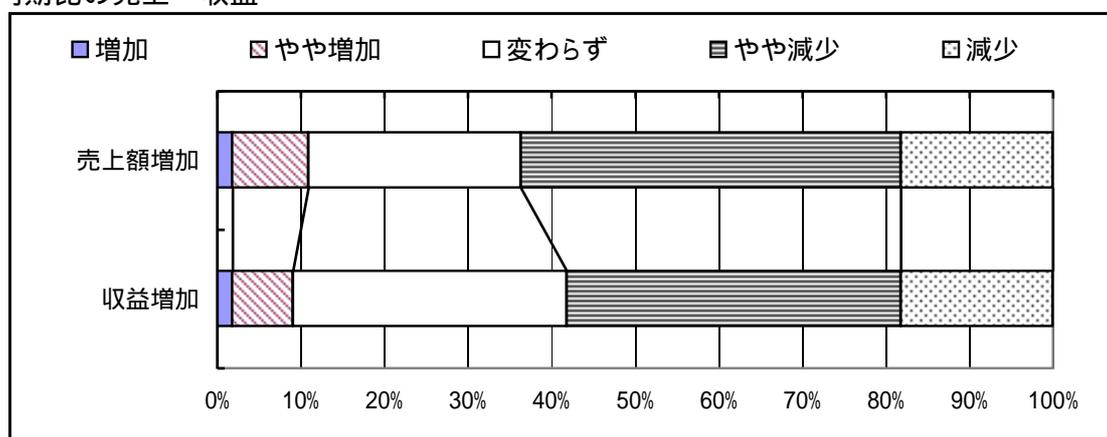
収益



資金繰り



昨年同期比の売上・収益



「経営上の問題と当面の重点経営施策」について

経営上の問題点（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
原材料高 売上の停滞・減少 利幅の縮小 同業者間の競争激化	売上の停滞・減少 取引先の減少 同業者間の競争の激化	売上の停滞・減少 商店街の集客力の低下 大型店との競争の激化 利幅の縮小	売上の停滞・減少 利幅の縮小 材料価格の上昇 人件費の増加	売上の停滞・減少 同業者間の競争の激化 利幅の縮小 材料価格の上昇	売上の停滞・減少 利幅の縮小 同業者間の競争の激化

当面の重点経営施策（業種別上位項目）

製造業	卸売業	小売業	サービス業	建設業	不動産業
販路を広げる 経費を節減する 人材を確保する 新製品・技術を開発する	販路を広げる 経費を節減する 新しい事業を始める 情報力を強化する	経費を節減する 品揃えを改善する 売れ筋商品を取扱う	販路を広げる 経費を削減する 店舗・設備を改装する	販路を広げる 経費を節減する 情報力を強化する 技術力を高める	販路を広げる 経費を節減する 情報力を強化する

本誌作成にあたってのデータ参照先

銚子市漁業協同組合
銚子商工会議所
株式会社 東京商工リサーチ
国土交通省 統計情報
社)日本自動車販売協会連合会 千葉県支部
千葉トヨタ自動車 株式会社
ハローワーク銚子
ハローワーク茂原
ハローワークいすみ
ハローワーク成田
ハローワーク佐原
ハローワーク常陸鹿嶋
東京電力 株式会社 成田支社
(順不同)
その他掲載データは当金庫独自の調査によるものです。

発行；銚子信用金庫
編集；営業推進部
住所；〒288-8686 銚子市双葉町5-5
電話；0479-25-2121
FAX；0479-24-4591
E-mail；eisui@choshi-shinkin.co.jp
URL；http://www.choshi-shinkin.co.jp

ちょうしんきん ビジネス知恵袋のご案内

「取引先事業所の成長・発展」を目的に、経営コンサルティング企業の㈱タナベ経営とタイアップし、みなさまのビジネスを支える多彩な情報をインターネットを通じてご提供するサービスです。

【年会費】17,850円(うち消費税850円)

【ご入会】当金庫取引の有無は問いません。入会申込書は、お近くのちょうしんきん窓口またはご担当の営業担当者におたずねください。

経営情報レポート

業種別・機能別・経営テーマ別に分類。
改善事例や経営ノウハウなど総数2,000種類の経営情報をご提供。

法律アドバイスネット

法律に関するQ&A4,000種類。申請書・申告書記載例300件、根拠条文も閲覧可能。

ネット経営相談

企業経営に関するアドバイスネット。FAQを50件掲載。
あらゆる経営のお悩みをご相談ください。専門コンサルタント、法律・税務の専門家がメールでアドバイスいたします。

レポート・ネット

毎月配信するリーダーズ・レポートと地域版コンサル・レポートをご覧いただけます。

その他のコンテンツを含めて、全16の充実したコンテンツが満載！
みなさまのお申込みをお待ちしています。